

## 第 113 回「温度計測部会」講演会 開催報告

### —最近の温度計測の進展—

主催：計測自動制御学会 計測部門

企画：温度計測部会

今回の講演会では合計 61 名（聴講者 47 名、運営委員 8 名、講演者 6 名）の参加者となり、盛況でした。「温度と制御」（11月号）に掲載される温度特集について、直接研究開発に携わった方々の高度な技術から生々しい苦労話などの講演をして頂き、活発な質疑応答が行われました。

---

月日：2003年11月14日(金)

時間：午後1時～5時25分

会場：東京都城南地域中小企業振興センター2F研修室

東京都大田区南蒲田1-20-20、電話:03-3733-6281

交通：京浜急行線 京急蒲田駅下車徒歩2分、JR京浜東北線蒲田駅下車徒歩12分

参加費：別刷集代を含めて2,000円(学生1,000円)

プログラム：

13:00～13:05 「開会挨拶」  
産総研 佐久間史洋

13:05～13:45 「金属-炭素共晶点を用いた高温度標準の動向」  
産総研 山田善郎

13:45～14:25 「Pt/Pd熱電対の定点における信頼性」  
産総研 小倉秀樹

14 : 25～15 : 05 「米粒大のリモート温度センサの可能性について」  
山武 吹浦健

15 : 05～15 : 20 (休憩)

15 : 20～16 : 00 「産業分野における温度計測の進展」  
林電工 池上宏一

16 : 00～16 : 40 「ガス製造業における温度計測」  
日本酸素 坂上誠一

16 : 40～17 : 20 「半導体産業における最近の温度計測の進展」  
東京精工 佐々木正直

17 : 20～17 : 25 「閉会挨拶」  
幹事 佐藤弘康